

10th

Numazu  
Lions club



NUMAZU

2014

10

報 8



**奉仕を通してライオンズの誇りを高めよう!!**

7月3日(木)初例会で力強く抱負を述べる森会長

国際協会モットー	“We Serve” (われわれは奉仕する)
国際テーマ	誇りを高める
334複合地区スローガン	まごころと愛の奉仕
334-C地区スローガン	“感謝” — 強い絆で確かな奉仕
クラブスローガン	“思いやる心で” — 私たちは奉仕する



**We Serve**

**沼津ライオンズクラブ**



# 奉仕の志、熱く!! 森丸出航

## 7月 第1例会

7月3日(木)沼津リバーサイドホテルにおいて開催された2014~2015年度の初例会では、複合地区・地区役員委嘱状の伝達、前三役への記念品贈呈、前年度例会皆出席者の表彰、同好会(ゴルフ部・コーラス部)への助成金の贈呈、新役員・委員長の紹介が行われました。また、決算報告・監査報告・事業計画案・予算案がそれぞれ審議・承認され、森丸は洋々と一年間の航海に滑り出しました。



▲森会長の初挨拶。ひとつひとつの言葉を噛み締めるような話しぶりにリーダーとしての強い決意がみなぎる

複合地区・地区役員	
L.土屋誠司	334複合地区国際理事 推薦委員兼334-C地区 名誉顧問、元地区ガバナー
L.竹村喜次	334-C地区 3R・1ZC
L.清水英一郎	334-C地区 LCIF・YCE委員

2013~2014年度例会 100%出席 (メイクアップなし皆出席)	
L.市川洋一	L.竹村喜次 L.丹澤忠芳



▲前三役の皆様、一年間の大役お疲れさまでした



▲L.竹村喜次とL.清水英一郎に地区役員委嘱状が伝達された



▲前年度例会皆出席のL.市川とL.丹澤によるローア



◀2014~2015年度予算案を説明する財務会則委員長L.金井



7月

第2例会

委員会別例会

7月17日(木)沼津リバーサイドホテルにおいて行われた7月第2例会では、各委員会委員長による自己紹介、本年度委員会方針の発表が行われました。また、在籍25周年を迎えたL.大古田一郎とL.土屋達郎に記念品が贈呈され、L.板倉正の後を引き継いで入会された加藤滋幹様(近畿日本ツーリスト(株)沼津支店長)の入会式も執り行われ、晴れてL.加藤滋幹が誕生いたしました。今後の活躍を期待いたします。



▲L.大古田とL.土屋(達)に在籍25周年の記念品が贈られた



▲新委員長全員によるローア



◀委員会方針を発表する  
足立吉松LCIF委員長と小野弘人  
YCE委員長



▲森会長から新会員・加藤滋幹様への  
バッジの授与



▲新ライオンとして抱負を  
述べるL.加藤(滋)

## マスコミと意見交換会を開催

8月6日(水)大手町・<sup>かな</sup>葉菜に於いて、静岡新聞社・沼津朝日新聞社との意見交換を兼ねた懇談会が開催され、沼津ライオンズクラブからは三役と青少年指導・視力福祉・PR情報の各委員長が出席しました。

静岡新聞からは東部総局編集部部長・論説委員の森下俊一氏、沼津朝日新聞社から代表取締役久保田公乃氏と取締役編集長の渡辺敏氏にご出席いただきました。沼津ライオンズクラブの存在と奉仕活動について広く市民一般に知っていただくためには、いかに多くマスコミ報道に取りあげられるかが重要なファクターとなります。

森会長は沼津L.Cの歴史とこれまでの活動をからめて本年度の基本方針を熱く語られ、各委員長からは主な活動内容が説明され取材協力をお願いしましたが、談論風発、話題は多方面にわたって盛り上がり、非常に有意義な場となりました。





8月

第1例会

納涼例会

8月7日(木)沼津リバーサイドホテルにおいて8月第1例会(納涼例会)が行われ、村林第2副会長の開宴挨拶とL.足立吉松の乾杯の発声で納涼懇親会の幕が開きました。夏→暑さ→沖縄ということか?今年の納涼例会のアトラクションは沖縄伝統舞踊ということで、テンポの良い沖縄演舞には森会長以下メンバーも飛び入り参加で大盛り上がり。獅子舞も登場して、なんとも賑やかでおめでたい雰囲気にあふれました。また、余興のクイズ「本物は誰だ!」では供されたわさびたっぷりの寿司、タバスコ入りのトマトジュース、超濃口のウスキーロックなどに当たってしまったメンバーのポーカフェイスぶりや真赤な顔をしてこらえる姿に大爆笑。メンバー・ご婦人一同、ホットで楽しい真夏の一夜を満喫しました。



▲村林第2副会長の開宴挨拶



◀テンポよく踊りに加わる森会長と小原幹事



◀琉神による沖縄伝統舞踊と獅子舞

ポーカーフェイスの男たち 本物に当たったのは誰だ!?



▲We serve 乾杯の音頭をとるL.足立



▲計画大会委員会のみなさんご苦労さまでした!!



# 百花繚乱

あやめ かきつばた  
— いずれ菖蒲か杜若 —



▲森会長婦人他、多くのご婦人の参加で会場は華やかな雰囲気になりました



8月

第2例会

セミナー報告例会

8月21日(木)沼津リバーサイドホテルにおいて行われた8月第2例会ではセミナーに出席した各委員長より報告がありました。また沼津野球連盟学童部長高吉文雄様に対して平成26年度学童野球普及向上助成金並びにライオンズカップ協賛金が贈呈されたほか、2名のスポンサーをつとめたL.赤堀肇紀に会員キー賞が贈呈されました。更に新会員後藤弘知様(清水銀行沼津支店長)の入会式も執り行われ、L.後藤弘知として新たな同志が誕生しました。



▲セミナー報告をする杉山視力福祉、中村環境保全、土屋(達)会員(GMT・GLT)の各委員長



▲会長より沼津野球連盟学童部へ助成金を贈呈



▲会員キー賞受賞のL.赤堀のローア



▲会長よりバッジの授与



▲新ライオン・後藤弘知の入会挨拶



▲セミナー出席者によるローア



▲満身創痍。带状疱疹にもかかわらず頑張ったテールツイスターL.土屋(恭)



第8回

沼津ライオンズカップ争奪  
学童軟式野球大会

開会式 8月16日(土)

決勝・閉会式 9月13日(土)

(沼津市営球場)



▲開会式で挨拶する森会長



▲決勝の熱戦

**優勝** 沢田少年野球団

**準優勝** 原ブルーキッズ

**3位** 四小アトムズ・金岡少年野球団



◀閉会式。森会長から優勝チームへ沼津ライオンズカップの授与

# 9月 第1例会

## 結成例会

9月4日(木)沼津リバーサイドホテルにおいてチャーターメンバーL.鈴木善之助、チャーターナイトメンバーL.勸山弘をお迎えして55回目の結成例会が開催されました。祝宴に先だって行われた例会ではマイルストーン・シェブロンがL.稲野雅信(10年)、L.名取正純(15年)、L.井上孝喜(15年)、L.村林照夫(15年)にそれぞれ贈呈されました。祝宴では実力派歌手みちこさんによる歌謡ショーのアトラクションもあり大いに盛り上がりましたが、会長挨拶の中で触れられていたようにチャーターメンバー34名のうち、ご健在なのはL.鈴木善之助のみ、そしてチャーターメンバーの親子継承(2代目)会員が、L.赤堀・L.大古田・L.乾・L.名取・L.竹村の5名を数えるなど、あらためて沼津ライオンズの長い歴史を感じさせられた結成例会でありました。



▲55回目の結成例会の挨拶をする森会長



▲マイルストーン・シェブロンによるローア



▲祝宴の開宴を告げる後藤第1副会長



▲乾杯の発声はチャーターメンバーL.鈴木善之助



▲チャーターメンバーL.鈴木善之助とチャーターナイトメンバーL.勸山弘に感謝の花束を贈呈

▶アトラクションで熱唱する歌手「みちこさん」



▲閉宴の挨拶をする村林第2副会長



# 9月 第2例会 5ライオンズクラブ合同例会(ガバナー公式訪問)

9月18日(木)沼津リバーサイドホテルにおいて、5ライオンズクラブ合同例会・地区ガバナー公式訪問例会が行われ、今年度のガバナー基本方針発表やキャビネットからの報告がありました。



▲334-C地区ガバナー L.佛井正夫(清水日本平LC)の挨拶と基本方針発表



▲開会の挨拶をする森会長



▲地区ガバナー歓迎の挨拶をする3R・1ZC L.竹村



▲乾杯の発声は名誉顧問・元地区ガバナー L.土屋誠司

▲テーブルツイスター L.土屋(恭)の活躍

2014～2015  
334-C地区スローガン

## “感謝”—強い絆で確かな奉仕

### 元会員・第30年度会長 小林雄一郎様ご逝去

故人のご功績を偲びメンバー一同心よりご冥福をお祈りいたします



故 小林雄一郎

平成26年9月1日(月)逝去(享年90歳)  
大正13年5月19日生  
小林鋼材株式会社 相談役

1966.11 入会  
1974～1975 第16年度幹事

【ライオンズ歴】

副会長  
副幹事



副幹事

小林雄一郎様におかれましては尊い献眼をして頂きました

#### 弔辞

謹んで小林雄一郎様のご霊前にお別れの言葉を申し上げます。  
病床に臥されて、五年の長きに亘り病とたたかいました。必ずや病を克服しあなたの笑顔を待ちましたが、願いかなわず幽冥境を異にしました。残念で言葉を失いました。

あなたは一九六六年(昭和四十一年十一月)に沼津ライオンズクラブに入会、退会は二〇一〇年とライオン歴四十四年の、クラブにとってはなくてはならない長老でした。クラブの全ての委員会を歴任、一九八八年クラブ会長に就きました。

私は一九七四年、あなたの推薦でクラブに入会、現在に至っております。あなたが第一副会長の時、クラブにLCIFの委員会ができ、その委員長に就任、私は事務担当をあなたの下に行いました。現在も行われている委員会、全世界的に人類の福祉貢献する事を目的とする国際財団です。あなたはこの様な奉仕活動は私に向いていて、積極的に当時のクラブ役員に働きかけた様子が目に浮かびます。この行為は退会まで二十一回の長きに亘った奉仕活動で、私達に自ら範を示されました。

そして、人生の最後を献眼という人間愛そのものを示されました。以て、瞑すべし今はただ安心して、永遠の眠りにつかれんことを心より念じて、私のお別れの言葉と致します。

平成二十六年九月四日

ライオンズクラブ国際協会三三四-C地区

名誉顧問 元地区ガバナー

土屋 誠 司